

プールや海でお使いになる前に必ずお読みください



- 水泳用イヤークリップを必ず使用してください。使用しないと、ヘッドホン部に浸水して音楽が聞こえなくなったり、ヘッドホン部に塩分や異物が付着して音質劣化や故障の原因となります。
- ご使用後は、本紙の「お手入れについて」をよく読んで、必ずお手入れをしてください。

© 2017 Sony Corporation
Printed in China
5-031-859-01(1)



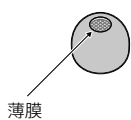
■ プールや海でお使いになる時のご注意

- 人の多い場所や、周囲の音が聞こえないと危険な状況では使わないでください。
- 公営または私営のプールなどでお使いになるときは、使用施設のルールに従ってお使いください。
- 水中では電波が伝わらないため、Bluetooth接続してスマートフォンの音楽を聞いたり通話することはできません。
- 同梱のリモコンはお使いいただけません。(NW-WS625のみ)

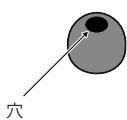
準備

1 水泳用のイヤークリップを選ぶ

お買い上げ時は標準タイプイヤークリップが装着されています。水泳用イヤークリップに取り換えてください。



水泳用イヤークリップ
薄膜で穴が塞がれており、水が入りにくい構造になっています。



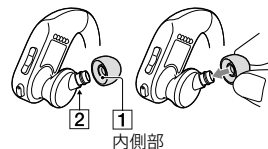
標準タイプイヤークリップ
穴が空いています。

2 最適なサイズの水泳用イヤークリップを選ぶ

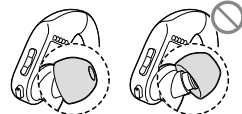
- 水泳用イヤークリップは4種類(S/M/L/LL)が同梱されています。
- 水泳で使用するときは、標準タイプイヤークリップよりややきつめのサイズを選んでください。
- 左右の耳で最適なサイズが異なることがあります。

3 本体に水泳用イヤークリップを装着する

- イヤークリップの内側部分の先端(1)が本体の突起部分の(2)の位置にくるまでしっかりと差し込んでください。



- 外れたり、耳に残らないように、イヤークリップが斜めに差し込まれていないか、まっすぐに取り付けられているか確認してください。



4 ウォークマン®をしっかり装着する

以下の手順でウォークマンを装着してください。

- イヤークリップが左右それぞれの耳にぴったりと密着するように装着してください。
- ウォークマン本体を水平、上向き、下向きに動かして、しっかりと装着できる角度を探してください。

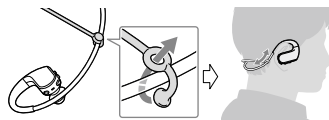


- ウォークマンの装着は、イヤークリップと耳が乾いているときに行ってください。
- 耳とヘッドホン部の隙間から水が入らないよう、しっかりと装着してください。

さらに装着感をアップさせるには

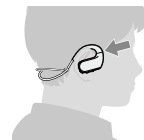
同梱の調整バンドで固定する

同梱の調整バンドを使用すると、よりしっかりと耳に装着することができます。



ヒント

矢印の部分を水泳用ゴーグルで押さえることでウォークマンが固定され、水の抵抗で外れてしまうことを防ぐ効果があります。



音が聞こえにくくなったら

耳やヘッドホンの中に水が入ると音が聞こえにくくなります。

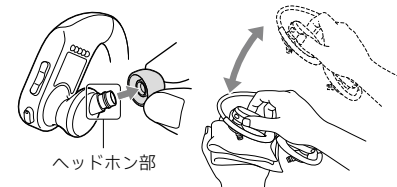
1 耳の水抜きをする

耳の水抜きをしてください。



2 ヘッドホン部に水が入ってしまった場合

イヤークリップを取り外し、本体を乾いたタオルなどに5～10回程度軽くたたかのように当ててください。

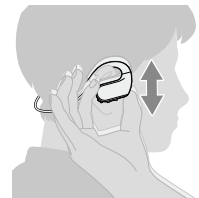


取り外しかた

ウォークマンを上下に動かして、ゆっくり取り外します。

ご注意

イヤークリップが耳にぴったりと密着するように装着された状態で急に外すと、鼓膜などを傷めたり、イヤークリップが耳に残ったりする恐れがあります。



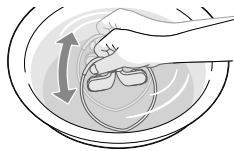
お手入れについて

ご使用後は、必ず以下の手順で本体とイヤークラスを毎回お手入れしてください。

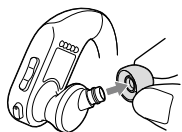
- 塩分が付いたままにしておくと、金属端子のさびや異物の付着により、充電ができなくなったりパソコンがウォークマンを認識できなくなる原因となります。
- サンオイルや日焼け止めなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置すると、表面の変色やヒビなどの原因となります。
- ヘッドホン部に耳あかなどの異物が付着すると、音がこもったり音が出なくなる原因となります。

① 使用後、本体をすみやかに真水(水道水など)で洗い、塩分や砂を落としてください。

② 真水の中で本体を20回程度軽く揺すってから、30分程度浸してください。



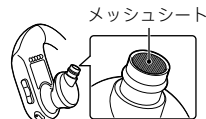
③ 本体からイヤークラスを取り外し、薄めた中性洗剤でイヤークラスを手洗いしてください。洗浄後は水気をよく拭いてください。



④ 端子部とメッシュシートを弱い水流の水道水で洗います。端子部やメッシュシートが汚れている場合は、水でぬらした毛先の柔らかい歯ブラシなどで汚れを取り除いてください。

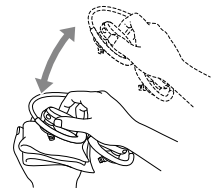


端子部

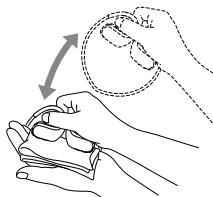


⑤ 端子部や本体表面の水分を乾いた柔らかい布などで拭きます。

⑥ ヘッドホン部を、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。



⑦ ボタン周辺部を、乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。



⑧ 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置します。

ご注意

- 強い力でこすると、メッシュシートが破れることがありますので、注意してください。
- メッシュシートに付着している異物をこすらないでください。異物がヘッドホンの中に入ってしまうことがあります。

使用上のご注意

■ 防水の対象となる液体

対象：真水、水道水、汗、プールの水、海水

対象外：上記以外の液体

(例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水など)

防水性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

■ 充電についてのご注意

同梱のUSBクレードルは防水仕様ではありません。

充電をする前にウォークマン本体がぬれていないことを確認してください。

ウォークマンに水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になくなるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。

ぬれた手で、またはウォークマンがぬれた状態でUSBクレードル(同梱)を使用しないでください。

■ 使用するときのご注意

- ウォークマンを耳に装着したまま激しい運動をしたり、プールに飛び込んだりしないでください。イヤークラス部分は密閉度が高いため、イヤークラスが耳に強く押し込まれたり急に外れたりすると、鼓膜などを傷める恐れがあります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなどの熱風を直接当てないでください。また、サウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- 次のような環境での使用や放置は避けてください。
 - 炎天下、自動車内、温水の中など、45℃を超える高温多湿な場所
 - -5℃以下の場所
- やむをえず直射日光に当たる場所に置く場合は、上からタオルなどをかけて保護してください。
- 水泳用イヤークラスを付けた場合、標準タイプイヤークラス使用時よりもソフトな音になります。音量を調節してください。
- 水泳用イヤークラスから標準タイプイヤークラスに戻すと音が大きくなります。音量を調節し、鼓膜を傷めたりしないようにご注意ください。
- 激しい運動中などは、装着が外れてウォークマンが落下する恐れがあります。注意してご使用ください。
- ウォークマンは水中で沈みます。

■ 外音取り込み機能についてのご注意

- 水泳用イヤークラスを付けた場合、標準タイプイヤークラス使用時よりも外音が聞こえにくくなります。
- プールまたは海でのご使用後は、外音が聞こえにくくなります。本体のボタン周辺部を乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。その後、乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置して乾燥させたのち、ご使用ください。

